

ピンクリボンシンポジウム 2013

学んで、
知って、
伝えよう。
乳がんのこと。



ピンクリボンは、乳がんの早期発見・
早期診断・早期治療の大切さを伝える
シンボルマークです。



最新の乳がんの話題について
ご講演くださいます

岩瀬 拓士 先生

がん研有明病院乳腺センター長



乳がん看護認定看護師の
視点で早期発見と検診の
大切さをお伝えします

井関 千裕 さん

市立堺病院

乳がん看護認定看護師/がん看護専門看護師



ご自身の体験をもとに、
早期発見と検診の大切さを
お伝えします

アグネス・チャン さん

歌手・エッセイスト・
教育学博士 (Ph.D.)



10/19 土

神戸
国際会議場
メインホール

13:00～16:00 (開場12:00)

定員650名 (定員になり次第、締め切り)

※手話通訳・PC要約筆記あり

申し込み方法等の詳細は、チラシ裏面または公式サイトをご覧ください。

ピンクリボンフェスティバル

検索

私たちは、ピンクリボン活動を応援しています

協賛：大鵬薬品工業(株)

主催：日本対がん協会、朝日新聞社、神戸新聞社 後援：厚生労働省、日本医師会、日本看護協会、兵庫県、神戸市、神戸商工会議所
支援：ピンクリボンフェスティバル神戸推進委員会 特別協力：ソネット(株)

問い合わせ先 ピンクリボンシンポジウム事務局 TEL03-5565-7095 (平日/10:00～17:00、土日祝日を除く)

学んで、知って、伝えよう。乳がんのこと。

現在、日本人女性の15人に1人が乳がんになると言われています。

乳がんは早期に発見し治療すれば治癒率が高いと言われています。しかし、毎年1万2千人を超える方がなくなっています。乳がんは他人事ではなく、あなたの、そしてあなたの家族の問題です。9回目の開催となる今回は、乳がんの正しい知識と最新情報、体験を通じて早期発見と検診の大切さをお伝えします。



プログラム 開場 /12:00 開会 /13:00 閉会 /16:00

13:00~13:10	開会挨拶
13:10~14:00 基調講演 I (50分)	『乳がんを知る—検診の大切さから最新の治療まで—』 講師 岩瀬 拓士 先生 がん研有明病院乳腺センター長
14:00~14:20 基調講演 II (20分)	『未来につなぐピンクリボン、笑顔になれることを願って』 講師 井関 千裕 さん 市立堺病院 乳がん看護認定看護師/がん看護専門看護師
14:20~14:50 ゲスト講演 (30分)	『明るくさわやかに生きる—アグネスが見つめた命—』 講師 アグネス・チャン さん 歌手・エッセイスト・教育学博士[Ph.D.]
14:50~15:10	休憩 (20分)
15:10~16:00 Q&A (50分)	皆様から応募時にいただいた質問に、専門医・乳がん看護認定看護師・ゲストの皆さんがお答えくださいます 回答者 岩瀬 拓士 先生、アグネス・チャン さん、井関 千裕 さん 進行 山口 容子 さん
16:00	閉会挨拶

総合司会:山口 容子さん(フリーアナウンサー)

申し込み方法

①招待状送付先の参加者氏名(ふりがな)・性別・年齢・郵便番号・住所・電話番号 ②複数参加の場合は、全員の氏名(ふりがな)・性別・年齢 ③講師への質問 ④手話通訳(PC要約筆記あり)を希望の場合は人数を明記の上、下記のいずれかの方法で「ピンクリボンシンポジウム神戸会場」係までお送りください。

[宛 先]

は が き 〒104-0061 東京都中央区銀座4-14-4-201「ピンクリボンシンポジウム神戸会場」係

F A X 03-5565-4669

*「応募フォーム」のボタンをクリックしてください

インターネット <http://www.pinkribbonfestival.jp/event/symposium/kobe.html>

※ご記入いただいた個人情報は日本対がん協会が取得し、シンポジウム運営のために利用いたします。なお、お申し込みいただいた方には、日本対がん協会より各種ご案内をお送りすることがあります ※講師へのご質問に病歴等の個人情報が記入されている場合は、ご本人様の同意の上、ご提供いただいているものとみなします ※お名前を重複させてのお申し込みはご遠慮ください

[定 員] 650名

定員になり次第、締め切ります。参加が確定した方には、「招待状」をシンポジウム開催の1週間前をめどに発送いたします。

問い合わせ先

ピンクリボンシンポジウム事務局 | 〒104-0061 東京都中央区銀座4-14-4-201
TEL:03-5565-7095(平日/10:00~17:00、土日祝日を除く) FAX:03-5565-4669